

3. 継続調査結果

3.1 調査内容

3.1.1 調査対象地域

平成 10 年度より調査を行っていた大阪府能勢町地域と、埼玉県地域について引き続き調査対象地域とした。各地域は以下の地区に分けられる。

- ・大阪府能勢町地域

廃棄物焼却施設周辺地区（A 地区）及びその対照地区（B 地区）

- ・埼玉県地域

埼玉県 3 市 2 町（所沢市、狭山市、川越市、三芳町、大井町）の廃棄物焼却施設地区（A 1 地区）

所沢インターチェンジ及び国道 463 号周辺（所沢市、三芳町）地区（A 2 地区）

注）廃棄物焼却施設周辺地区：廃棄物焼却施設の周辺 2km 以内の地区

対照地区：廃棄物焼却施設より 2km 以上離れた地区

3.1.2 調査対象者の条件及び人数

平成 10～12 年度調査の対象者にのみそれぞれの地域で 25 名を目安に、調査参加を呼びかけた。募集条件を以下に示す。

- ・平成 10～12 年度の調査対象者
- ・貧血等により血液採取に支障を来たさないこと 等

表 3.1.1 対象者人数の計画

調査地域	人数
大阪府能勢町地域	25名
埼玉県地域	25名
計	50名

3.1.3 血液採取数

血液採取数を表 3.1.2に示す。

表 3.1.2 血液採取数

調査地域	採取数
大阪府能勢町地域	26
埼玉県地域	25
計	51

3.1.4 血液採取・分析項目及び分析方法

血液採取、分析項目および分析方法は、全国調査と同一とする。

3.2 対象者数・平均年齢

対象者数を表 3.2.1に示す。対象者数は 51 名、平均年齢は 57.2 歳であった。

表 3.2.1 対象者数

地域分類	地区分類	対象者数 (人)			平均年齢 (歳)		
		計	男性	女性	計	男性	女性
大阪府能勢町	A 地区	14	5	9	51.6	56.6	48.9
	B 地区	12	4	8	59.7	61.5	58.8
	小計	26	9	17	55.3	58.8	53.5
埼玉県	A 1 地区	8	3	5	60.6	58.7	61.8
	A 2 地区	17	3	14	58.4	62.3	57.6
	小計	25	6	19	59.1	60.5	58.7
	総計	51	15	36	57.2	59.5	56.3

3.3 血液測定結果

3.3.1 平均値及び濃度範囲等

継続調査の測定結果を表 3.3.1に示す。図 3.3.1、図 3.3.2に、継続調査における血液中ダイオキシン類のヒストグラムを示し、表 3.3.2に異性体別の平均値と標準偏差を示す。また、図 3.3.3～図 3.3.6には、各地区ごとの異性体分布図を示す。

表 3.3.1 血液中ダイオキシン類濃度結果

単位：pg-TEQ/g-fat

	大阪府能勢町 A 地区 (n=14)	大阪府能勢町 B 地区 (n=12)	埼玉県 A 1 地区 (n=8)	埼玉県 A 2 地区 (n=17)	継続調査 全地区 (n=51)
PCDDs+PCDFs					
平均値	18	21	20	20	20
標準偏差	16	7.2	7.2	8.8	11
中央値	15	21	21	18	18
範囲	1.7～63	10～34	4.9～30	7.8～41	1.7～63
Co-PCBs					
平均値	10	13	13	12	12
標準偏差	9.3	4.6	5.8	6.2	6.8
中央値	9.0	15	14	11	11
範囲	0.69～32	6.4～20	1.2～20	3.8～26	0.69～32
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs					
平均値	29	34	33	32	32
標準偏差	25	10	13	14	17
中央値	24	37	35	29	30
範囲	2.4～94	17～51	6.1～50	12～68	2.4～94

注1) 実測濃度が「定量下限未満 (N.D.)」であった場合、異性体の実測濃度を「0」として計算。

注2) 定量下限値は、以下のとおり。

T₄CDD,T₄CDF: 1(pg/g-fat)、P₅CDD,P₅CDF: 1(pg/g-fat)、H₆CDD,H₆CDF: 2(pg/g-fat)、
H₇CDD,H₇CDF: 2(pg/g-fat)、O₈CDD,O₈CDF: 4(pg/g-fat)、Coplanar-PCB:10(pg/g-fat)

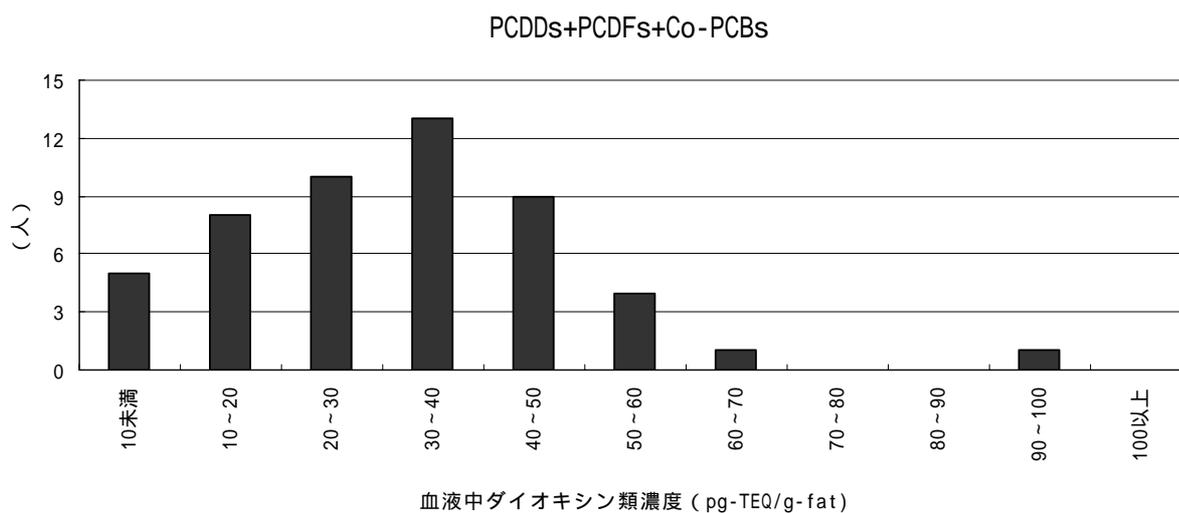
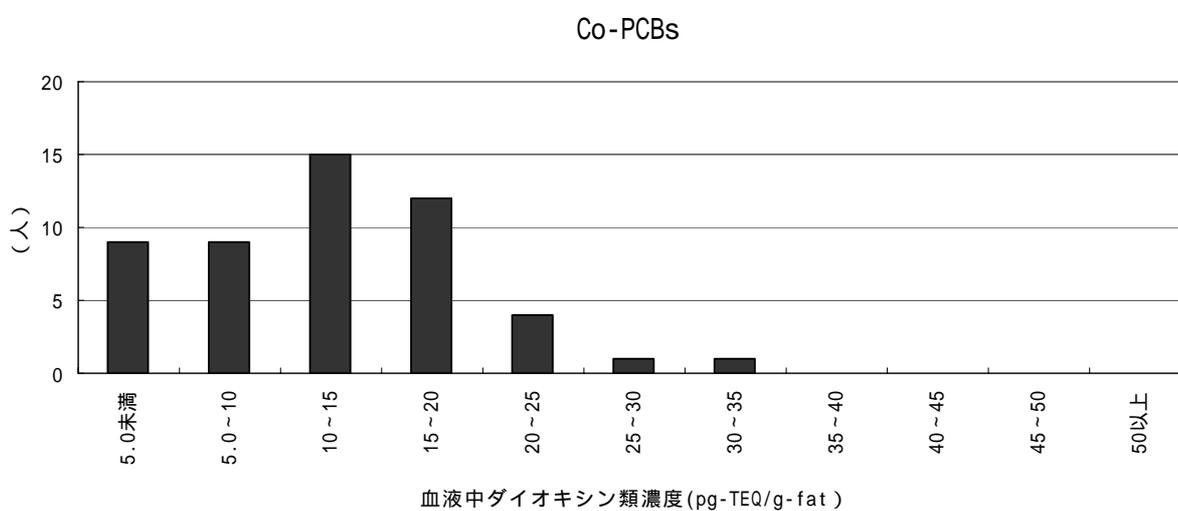
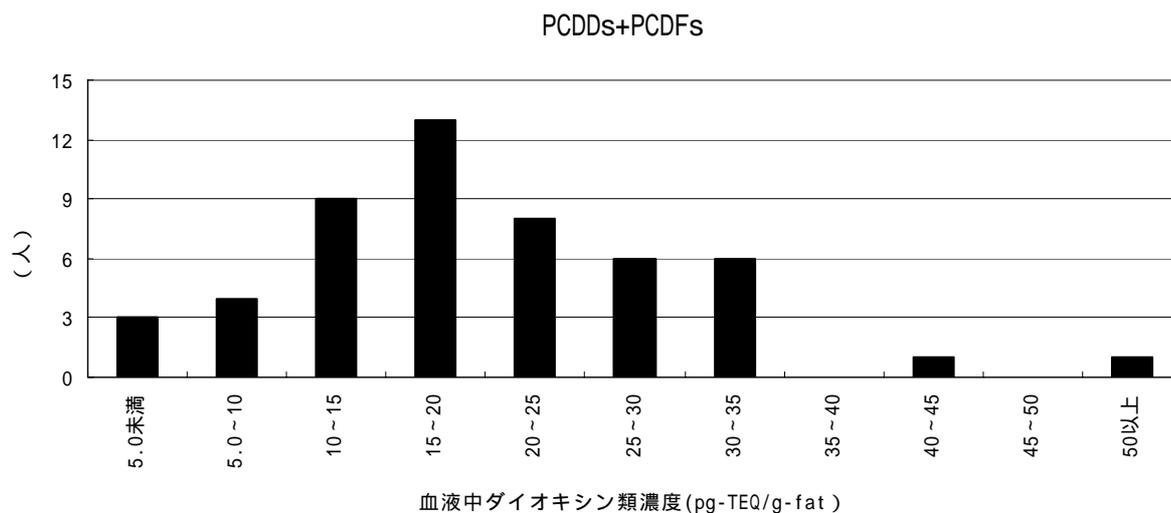


図 3.3.1 血液中ダイオキシン類濃度のヒストグラム (継続調査全対象者)

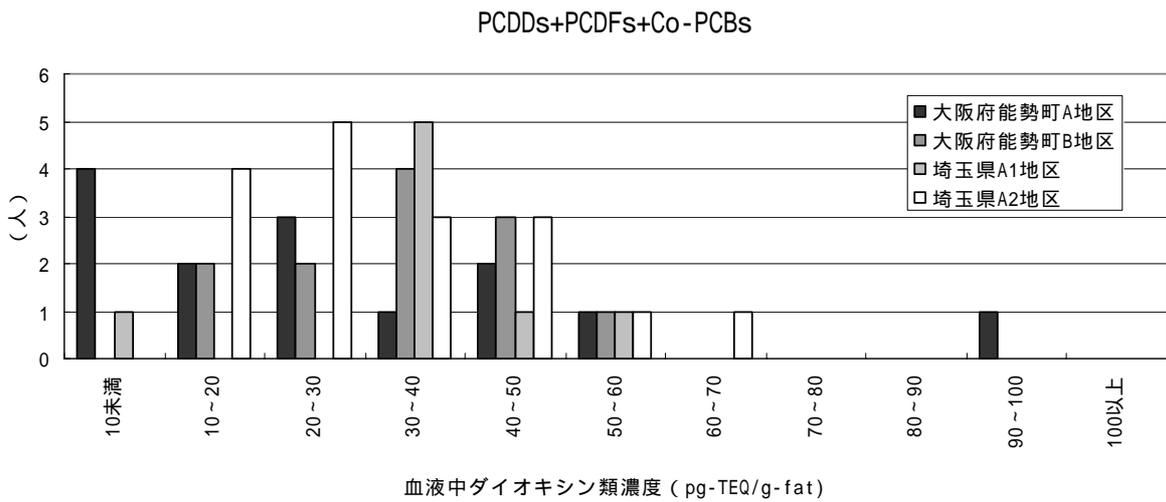
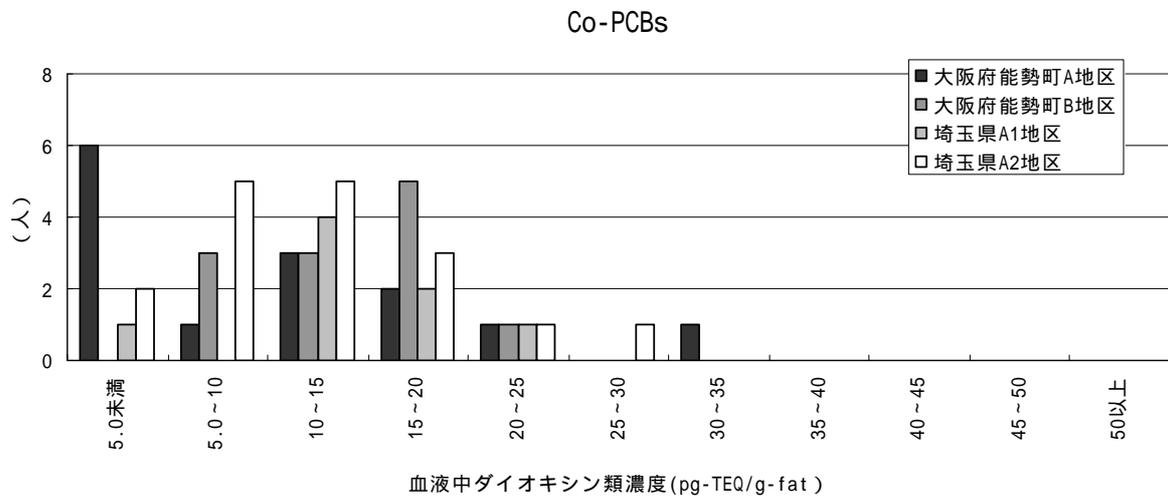
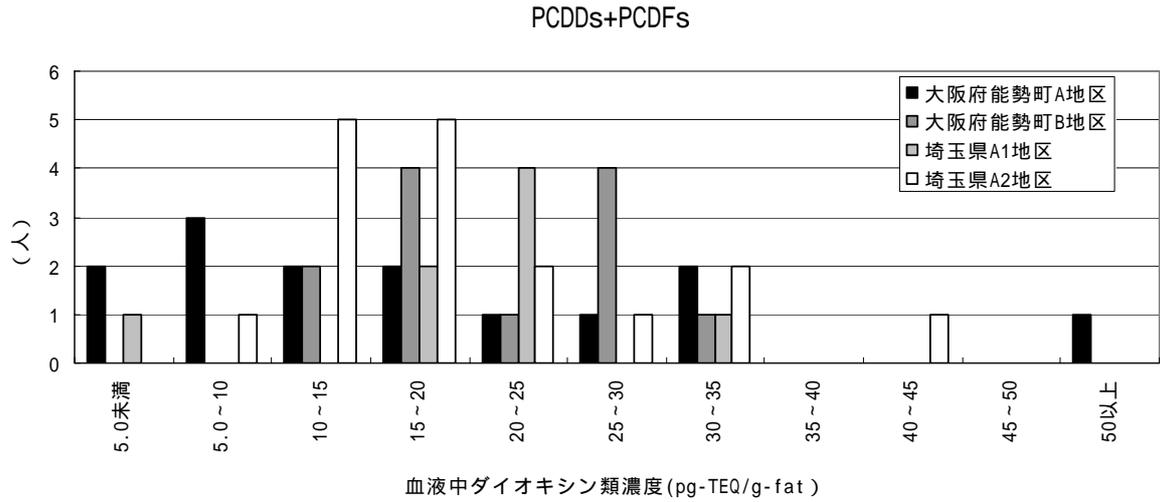


図 3.3.2 血液中ダイオキシン類濃度のヒストグラム (地区別)